GL07Sかんたんガイド

はじめに

この度は、GL07S（以下、本機）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この「かんたんガイド」をよくお読みいただき、正しくお使いください。またお読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

■ スマートフォンの自動通信について

スマートフォンは最新のソフトウェアやアプリケーションを確認するための通信、データの同期をするための通信など、一部自動的に通信を行う仕様となっています。データを自動で同期することで常に最新のデータを確認したり、より便利にご利用いただくことができますが、自動で通信が行われた場合もデータ通信料が発生します。

■ 本機の取扱説明書

本ガイドで紹介していない機能や操作方法につきましては、取扱説明書をお読みください。取扱説明書は、本機に搭載されている「取扱説明書」アプリケーション、またはイー・モバイルのホームページからご覧いただけます。
- 「取扱説明書」アプリケーション：ホーム画面で「システム」フォルダ→「取扱説明書」
- イー・モバイルのホームページ：http://emobile.jp/

■ 安全上のご注意

本機をご使用になる前に、取扱説明書の「ご利用いただくにあたって」をお読みのうえ、正しくお使いください。
- 「Google Play™」および「Google Play」ロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- 「おサイフケータイ」は、株式会社NTT ドコモの登録商標です。
- FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
- ⓕは、フェリカネットワーク株式会社の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

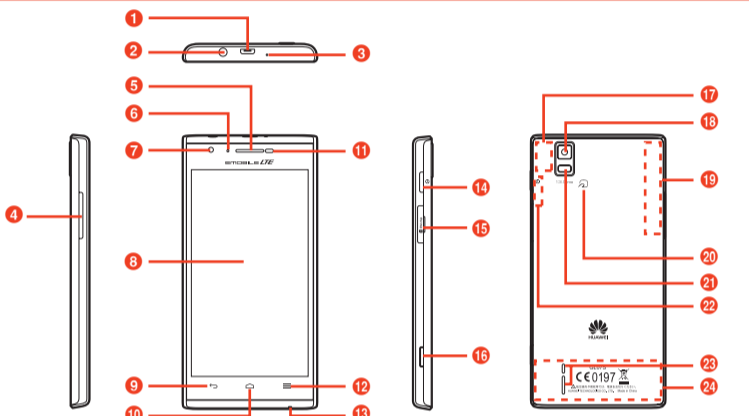
お買い上げ品の確認

お買い上げ品には、GL07Sと付属品が同梱されています。次のものがすべてそろっていることをご確認ください。

- GL07S本体
- ACアダプタ
- USBケーブル
- 専用工具（試供品）
- GL07Sかんたんガイド（本書）
- ご利用いただくにあたって
- 保証書（本体、ACアダプタ）

※本機には電池が内蔵されています。お客さまによる内蔵電池の取り外し／取り付けはできません。

お使いになる前に

各部の名称と機能

① microUSB端子／充電端子
② イヤホンマイク端子
- お使いのイヤホンマイクの仕様によっては、音が聞こえなかったり、通話中に挿すと切れたりすることがあります。事前に使用できることをご確認ください。

③ サブマイク
- 通話時のノイズ音低減のために使用されます。

④ 音量上／下キー
⑤ 受話口
⑥ LEDランプ
⑦ インカメラ
⑧ ディスプレイ（タッチパネル）
- 指で直接触れて操作できます。

⑨ 戻るキー（タッチキー）
- 直前の画面に戻るときに使用します。

⑩ ホームキー（タッチキー）
- ホーム画面に戻ります。
- ロングタッチすると、最近使用したアプリケーションの一覧が表示されます。

⑪ 調光センサー／近接センサー
- 周囲の明るさを感知して、ディスプレイの明るさを調整します。
- 通話中に顔などが近づいたことを感知します。

⑫ メニューキー（タッチキー）
- 各画面でメニューを表示するときに使用します（メニューが表示されない画面もあります）。

⑬ 送話口（マイク）
⑭ 電源キー
- 本機の電源が切れているときに長押しすると、電源が入ります。
- 本機の電源が入っているときに長押しすると、マナーモードや機内モードに設定したり、電源を切ったりすることができます。
- 本機の電源が入っているときに押すとディスプレイの点灯／消灯ができます。消灯すると自動的に画面ロックがかかります。

⑮ EM chip<micro>スロット
⑯ カメラキー
- 長押しするとカメラを起動できます。

⑰ GPSアンテナ部分※
⑱ アウトカメラ
⑲ LTEアンテナ部分※
⑳ FeliCaマーク
㉑ フラッシュ
㉒ Bluetooth®／Wi-Fiアンテナ部分※
㉓ スピーカー
㉔ 3G／GSM／LTEメインアンテナ部分※

※アンテナ付近を手で覆うと、通話、通信品質に影響を及ぼす場合があります。

EM chip<micro>（microSIMカード）の取り付けかた

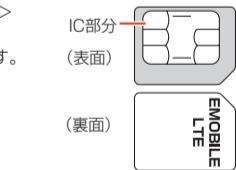
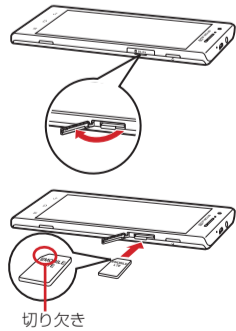
- EM chip<micro>の取り付け／取り外しのときに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- EM chip<micro>の取り付け／取り外しのときは、必要に応じて同梱の専用工具（試供品）をご使用ください。

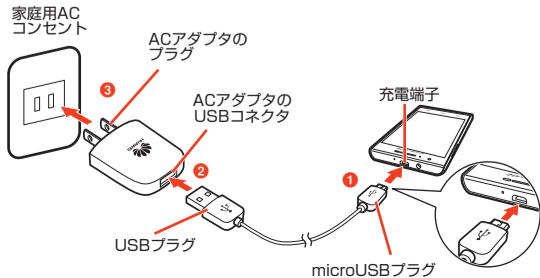
■ EM chip<micro>について

本製品をご利用になるお客さまに貸与されているICカードのことをEM chip<micro>（エムチップ<マイクロ>）といい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品を使用するにはEM chip<micro>を本体に取り付ける必要があります。EM chip<micro>の台紙に記載されている取扱説明も参照してください。

注意
- EM chip<micro>の取り付け／取り外しは、必ず本機の電源を切ってから行ってください。

■ EM chip<micro>を取り付ける

1 EM chip<micro>スロットカバーを開く

2 EM chip<micro>を取り付けて、EM chip<micro>スロットカバーを閉じる
EM chip<micro>のIC部分を下にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込みます。
- EM chip<micro>が完全に取り付けられていることを確認してください。
- EM chip<micro>の取り付け／取り外しのときは、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。

充電のしかた

付属のACアダプタとUSBケーブルを使用して充電します。①、②、③の順に接続してください。

- お買い上げ時、本機の内蔵電池は十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。
- 必ず付属のACアダプタとUSBケーブルを使用してください。
- USBケーブルを取り付けるときは、正しい方向に無理なく取り付けてください。逆方向に取り付けようとすると、破損や故障の原因となります。

タッチパネルの使いかた

タッチパネルは、指で直接触れて操作します。触れかたによってさまざまな操作ができます。
- 本機は静電気を使って指の動作を感知することで、タッチパネルを操作する仕様となっています。

■ タップ／ダブルタップ
項目やアイコンに軽く触れて、指を離します。2回続けて同じ位置をタップする操作を、ダブルタップと呼びます。

■ ロングタッチ
アイコンやキーに触れた状態を保ちます。

■ スワイプ
画面を指ですばやくはらうように操作します。

■ スライド
画面に軽く触れたまま、目的の方向になぞります。

■ ドラッグ
アイコンなどに軽く触れたまま、目的の位置までなぞります。

■ ピンチ
ディスプレイに2本の指で触れたまま、その指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。画像などを拡大／縮小するときに使用します。

初期設定

電源を入れる／切る

1 電源キー（▭）を2秒以上長押し
- お買い上げ後、はじめて電源を入れたときは、初期設定を行います。「初期設定」に進んでください。
- ホーム画面が表示されるまでに、1分以上かかる場合があります。
- 反応がない場合は充電が不十分なことがありますので、再度充電してください。

■ 電源を切る
① 電源キー（▭）を2秒以上長押し
② 「電源を切る」→「OK」

■ 強制的に再起動させる
① 電源キー（▭）を10秒以上長押し

初期設定

はじめて電源を入れたときは、初期設定としてGoogleアカウントなどの設定を行います。電源を入れてしばらくすると、「ようこそ」画面（初期設定の開始画面）が表示されます。画面の指示に従って設定します。
- ここでは、EM chip<micro>が取り付けられた状態で、はじめて電源を入れてGoogleアカウントを新規作成する場合の初期設定について説明します。
- 通信にはパケット通信料がかかりますので、ご注意ください。

1 「開始」
- 日本語以外の言語を表示させたい場合は、「日本語」を上下にスワイプ／スライドして言語を選択します。
- 「緊急通報」をタップすると、緊急通報ができます。

2 「いいえ」
- Googleアカウントをお持ちの場合は「はい」をタップし、画面の指示に従ってGoogleアカウントを設定してください。

3 「アカウントを作成」
- Googleアカウントを設定すると、GmailやGoogle Play™などGoogleが提供するオンラインサービスを利用できます。初期設定でGoogleアカウントの設定を省略した場合、「Gmail」などをはじめて起動したときにGoogleアカウントの設定画面が表示されます。

4 姓と名を入力→▶

5 メールアドレス（@より前の文字）を入力→▶

6 「パスワード」「パスワードの再入力」を入力→▶

7 「セキュリティ保護用の質問を選んでください」→質問をタップ→「回答」を入力→「予備のメールアドレス」にお持ちのメールアドレスを入力→▶

8 「今は設定しない」
- Google+に参加する場合は「Google+に参加する」をタップして各種設定を行います。

9 ▶
- 「ウェブ履歴を有効にする」にチェックを付けると、ウェブ履歴を利用できます。また、「詳細」をタップすると、ウェブ履歴について確認できます。
- 「利用規約」「プライバシーポリシー」「プライバシーに関するお知らせ」をタップすると、GoogleやChrome、Google Play™の利用規約などを確認できます。

10 表示されている文字を入力欄に入力→▶
- 本画面は表示されない場合があります。表示されない場合は、操作11へ進んでください。

11 Google Walletの設定を行う
- Google Play™での購入を行う場合は「クレジットカードをセットアップ」をタップし、画面の指示に従って操作してください。
- 購入を可能にしない場合は「後で行う」をタップします。

12 データのバックアップ※を行うかどうかを設定→▶
※Googleが提供する各種サービスや、サードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをバックアップすることができます。ただし、バックアップ機能については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

13 Googleの位置情報サービスの利用を設定→▼→▶

14 「完了」
ホーム画面が表示されます。

基本的な操作

ホーム画面の見かた

ホーム画面は、本機を操作するための基本画面です。お気に入りトレイやフォルダからアプリケーションを起動したり、ウィジェットを追加して使用したりするなど、用途に応じてさまざまな使いかたができます。ホーム画面は左右にスライドして切り替えることができます。

※実際の画面とは異なる場合があります。

❶ステータスバー
不在着信などの通知アイコン、電池残量などを示すステータスアイコンを表示します。
❷Google検索ボックス
文字や音声を入力して、本機内やウェブページの情報を検索できます。
❸ウィジェット
ウィジェットは、ホーム画面で動作するアプリケーションです。タップして、起動や操作ができます。
❹Pocket WiFiウィジェット
Pocket WiFi（Wi-Fiテザリング）のON／OFFを切り替えたり、設定を変更したりできます。
❺フォルダ
タップするとフォルダ画面が表示され、アイコンをタップしてアプリケーションなどを起動／表示します。
❻アプリケーションアイコン
タップするとアプリケーションなどを起動／表示します。
❼インジケーター
表示中のホーム画面の位置を示します。
❽お気に入りトレイ
すべてのホーム画面に表示され、アイコンをタップしてアプリケーションなどを起動／表示します。

■ 画面ロックがかかったときは
本機を操作しない状態が一定時間続くと、画面が消灯し、自動的に画面ロックがかかります。ロックを解除するには、電源キー（　）を押して画面を点灯させ、 を外の円の下方向にドラッグしてください。このとき上方向、左方向、右方向にドラッグすると、円の外にあるアイコンに対応したアプリケーションが起動します。

キーボード（入力方法）を変更する

文字を入力するには、画面にキーボードを表示し、キーボードのキーをタップします。キーボードにはAndroidキーボード（英語（米国））とFSKAREN for Huaweiの2種類があり、変更できます。

1 ホーム画面で「設定」→「すべて」タブをタップ
2「言語と文字入力」→「デフォルト」
3「英語（米国）」／「FSKAREN for Huawei」
・お買い上げ時は、「FSKAREN for Huawei」に設定されています。
・日本語を入力する場合は、「FSKAREN for Huawei」をご利用ください。Androidキーボードでは日本語を入力できません。

FSKAREN for Huaweiで文字を入力する

4種類のキーボードを利用できます。キーボード上の →「10キー」／「QWERTY」／「手書き」／「50音」をタップしてキーボードを切り替えられます。
・キーボード上部のタブをタップして、文字種を切り替えられます。

■ 10キー
複数の文字が各キーに割り当てられています。スワイプして文字を入力するフリック入力、目的の文字が表示されるまでキーを繰り返しタップするトグル入力、2タッチ入力の3種類から選択できます。
・フリック入力とは、入力する文字の行が割り当てられているキーをタップしたまま、上／下／左／右にスワイプして、入力する文字を選択する入力方法です。キーに触れたときに、キーの上に表示される入力したい文字の方向にスワイプします。ポップアップ中央の文字は、キーをタップするだけで入力できます。

■ QWERTY
パソコンのキーボードと同様のキー配列で、日本語を入力するにはローマ字で入力します。
・英字入力時に をタップすると、英字の大文字／小文字を切り替えられます。

■ 手書き
手書きで文字を入力します。
・タッチパネルの認識状態や文字の形状によっては、正確に認識できない場合があります。

■ 50音
50音のキーがすべて表示されているキーボードです。
・ひらがな／カタカナ入力時に「小文字」／「大文字」をタップすると、大文字／小文字を切り替えられます。

10キー

QWERTY

手書き

50音

自分の電話番号を確認する

1 ホーム画面で「設定」→「すべて」タブをタップ
2「端末情報」→「端末の状態」
「電話番号」の下に自分の電話番号が表示されます。

電話をかける／受ける

電話をかける

1 ホーム画面で
2 電話番号（市外局番を含む全桁）を入力
・通話履歴や電話帳、お気に入りから相手の電話番号を選択して、電話をかけることもできます。
3
発信されます。相手が応答すると通話中画面が表示されます。
4 通話が終わったら

電話を受ける

1 電話がかかってくる
2 を右にドラッグ
通話中になります。
3 通話が終わったら

マナーモード／機内モードを設定する

マナーモードに設定すると、着信音や通知音などが鳴らないように設定できます。機内モードに設定すると、本機の電源が入った状態で電波の送受信を停止します。

1 電源キー（　）を長押し→ または （マナーモードの場合）／「機内モード」
・ をタップすると消音（ミュート）、 をタップするとバイブレーションが振動するように設定されます。 をタップすると、マナーモードが解除されます。
・機内モードを解除する場合は、再度同じ操作をします。

電話帳に登録

電話番号やメールアドレスを電話帳に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、メールを作成したりできます。

1 ホーム画面で →
・「電話」をタップすると本機内に、「SIM」をタップするとEM chip<micro>に登録されます。
・本機にオンラインアカウントを設定している場合は、登録先として表示されます。
2 必要な項目を入力→「完了」

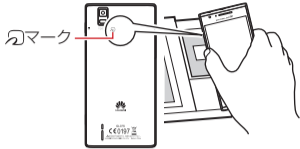
連絡先をEM chip<micro>／内部ストレージから取り込む（インポート）

■ EM chip<micro>から連絡先を取り込む
・EM chip<micro>からインポートできる項目は、名前と電話番号（1件）のみです。
❶連絡先一覧画面で →「連絡先の管理」→「SIMカードからコピー」
❷インポートする連絡先をタップ→「コピー」→連絡先のインポート先をタップ

■ 内部ストレージから連絡先を取り込む
・インポートできるファイル形式は、vCard形式（拡張子：vcf）のみです。
❶連絡先一覧画面で →「連絡先の管理」→「ストレージからインポート」
❷インポート先を選択→vCardファイルを選択→「OK」

おサイフケータイ®

本機をリーダー／ライター（読み取り機）にかざすだけで、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用できます。
・おサイフケータイ®の詳細については、「EMホーム」アプリケーションからおサイフケータイ®の項目をご参照ください。

■ 注意事項
・本機の マークをリーダー／ライターに対して平行にゆっくりとかざしてください。読み取れない場合は、本機を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
・本機とリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。

利用の準備をする

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

1 ホーム画面で「おサイフケータイ」
・初回利用時は、初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って初期設定を行ってください。
2 利用するサービスをタップ
・以降は画面の指示に従って操作します。

おサイフケータイ®の機能をロックする

お買い上げ時、パスワードは「9999」に設定されています。

1 ホーム画面で「おサイフケータイ」
2「ロック設定」→「おサイフケータイのロックをかける」→パスワードを入力→「続行」→「OK」
ステータスバーに が表示されます。
・ロックを解除する場合は、再度同じ操作をします。ホーム画面で「おサイフケータイ ロック解除」→パスワードを入力→「続行」→「OK」をタップしても、ロックを解除できます。

emobileメールの利用

emobileメールのアドレス（@emobile.ne.jp）を使用して、メッセージや画像などの送受信ができ、絵文字も利用できます。「emobileメッセージ」アプリケーションを利用すると、emobileメール／SMSを送受信でき、統合されたメールボックスで管理できます。
・「EMnetメール」（@emnet.ne.jp）は利用できません。

emobileメールのアドレスを取得する

1 ホーム画面で →→「設定」→「WEB設定」
・以降は画面の指示に従って設定します。
・emobileメールのアドレスを取得した後、再度「WEB設定」から「MMS配信設定」を行ってください。
・すでにemobileメールのアドレスを取得している場合も、「WEB設定」から「MMS配信設定」を行ってください。

emobileメールを作成／送信する

1 ホーム画面で →「MMS作成」
2「To」欄をタップ→メールアドレスを入力→「件名」欄をタップ→件名を入力→「メッセージを入力」欄をタップ→本文を入力→「完了」→「送信MMS」→「OK」

■ 電話帳／送信履歴／受信履歴から宛先を選択する場合
 →「連絡先から選択」／「送信履歴から選択」／「受信履歴から選択」→送信する連絡先をタップ

■ ファイルを添付する場合
→「添付」→画面に従ってファイルを選択

SMSを作成／送信する

1 ホーム画面で →「SMS作成」
2「To」欄をタップ→携帯電話番号を入力→「メッセージを入力」欄をタップ→本文を入力→「完了」→「送信」→「OK」

■ 電話帳／送信履歴／受信履歴から宛先を選択する場合
 →「連絡先から選択」／「送信履歴から選択」／「受信履歴から選択」→送信する連絡先をタップ

emobileメール／SMSを確認する

1 emobileメール／SMSを受信
ステータスバーに が表示されます。
2 ステータスバーを下向きにドラッグ→受信したemobileメール／SMSをタップ

Pocket WiFi

Pocket WiFi（Wi-Fiテザリング）を利用する

本機を無線LANのポータブルアクセスポイントに設定して、Pocket WiFi（Wi-Fiテザリング）を利用することができます。設定を行うと、他の通信機器から本機のLTE／3Gパケット通信を経由して、インターネットへ接続できるようになります。
・Pocket WiFi（Wi-Fiテザリング）を利用中は、すべての通信がパソコンなどの外部機器を接続した通信とみなされ、ご加入のデータ通信タイプによっては追加料金が発生します。
・他の通信機器から本機に同時に接続できるのは、最大8台までです。

1 ホーム画面でPocket WiFiウィジェットの 部分をタップ
Pocket WiFiが有効になると、ウィジェットが になり、ステータスバーに が表示されます。
・注意画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、「OK」または「キャンセル」をタップしてください。

ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を確認する

お買い上げ時、ネットワークSSIDは「GL07S-PocketWiFi」、セキュリティは「WPA2 PSK」、パスワードは端末ごとに異なる8桁の数字が設定されています。

1 ホーム画面でPocket WiFiウィジェットの 部分をタップ
2「Pocket WiFi設定」→「Pocket WiFi設定」
3 ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を確認
・「パスワードを表示する」にチェックを付けると、パスワードが表示されます。
・データの初期化を行うと、パスワードも初期化されます。

■ ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を変更する場合
ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を変更→「保存」

【お問い合わせ先】イー・モバイル カスタマーセンター
イー・モバイル携帯電話から：157（無料）
一般電話から：0120-736-157（無料）
※ 他社の携帯電話、PHSからもご利用いただけます。
海外から：+81-3-6831-3333（有料）
受付時間 9：00～21：00（日本時間／年中無休）
※ 間違い電話が多くなっております。番号をよくお確かめのうえ、おかけください。
※ 一部の光電話、IP電話等からはご利用いただけない場合があります。
ホームページ　http://emobile.jp/

イー・アクセス株式会社　2013年1月　第1版